

## 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合はーを記入する。

令和 2 年 4 月 1 日改訂  
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考查項目	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50 %以内で、下記の「評価対象項目」の 5 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50 %以内で、下記の「評価対象項目」の 4 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80 %以内で、下記の「評価対象項目」の 4(4) 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80 %以内で、下記の「評価対象項目」の 3(3) 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、a ~ b' (b ~ b') に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。
※ばらつきの判断は別紙-4 参照 別紙-3 の作成は別紙-5 により行う。						
	主たる工種 (1) _____	(2) _____	(3) _____			
	ばらつき判断の可否	・ばらつき判断できる	・ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)			
	ばらつき判定 測定項目名 ( ) 規格値の 50 %以内の数 ( ) 〃 80 %以内の数 ( )	測定値数 ( ) 点) : : ② 点) : : ③	点) : : ① ② / ① = ③ / ① =	割 (8割以上が該当) 割 (8割以上が該当)		
	ばらつき判定結果	・50 %以内	・80 %以内	・80 %超	(いずれかを○で囲む)	
<p><b>【評価対象項目】</b></p> <p> <input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等で的確に判断できる。  <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。  <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。  <input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。  <input type="checkbox"/> 6. □ 5. を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 8. その他 (理由)         </p> <p style="margin-left: 20px;">           ① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。            ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。            ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。            ④ その他は、1 ~ 7 以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。         </p>						
<p>注 検査結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価するものとし、( ) 内の評価対象項目数とする。</p>						

考査項目	工種	a 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙－4参照。 別紙－3の作成は別紙－5により行う。	a, b c d 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。
3.出来形及び出来ばえ II.品質	舗装工事	<p>【評価対象項目】 [路床工・路盤工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書に定められた試験方法で CBR 値を測定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 路床及び路盤工のプルーフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 路盤の安定処理は、材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 路床盛土及び路盤工において、設計図書に定められた一層の仕上がり厚さを満足し、各層毎に締固めて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. その他（理由）</p> <p>[アスファルト舗装工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 9. アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. プラント出荷時、現場到着時、舗設時毎に、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 各層の継ぎ目の位置が、設計図書の仕様に定められた数値以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 縦縫目及び横縫目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他（理由）</p> <p>[アスファルト舗装補修工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 施工に先立ち、現地を調査し、現況縦横断勾配の修正及び基準高等について、協議していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 舗装工の施工に先立ち、切削後の表面の有害物等を除去し清掃していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 切削後の舗装面のクラックが適正に補修されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 路上再生工の施工にあたって、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 22. その他（理由）</p> <p>[コンクリート舗装工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 23. コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度、水セメント比、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 25. コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 26. 曲げ強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p>	<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③評価値（%） = 評価項目数（ ） / 対象評価項目数（ ）</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

3.出来形及び出来ばえ II.品質	舗工装事	<input type="checkbox"/> 27. 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
		<input type="checkbox"/> 28. 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 29. チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 30. 金網の施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 31. その他 (理由)

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90 %以上	a	a'	b	a'
	75 %以上 90 %未満	a'	b	b'	b
	60 %以上 75 %未満	b	b'	c	b'
	60 %未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

調査項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている
3.出来形及び出来ばえ	地すべり防止工事 (集水井戸工事を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 4. 仕上がりが丁寧できめ細かい。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
III.出来ばえ	舗装工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 2. 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4. 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 継目等の離れや舗装面の剥がれが無い。 <input type="checkbox"/> 7. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	
	法面工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 3. 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4. 仕上げが丁寧できめ細かい。 <input type="checkbox"/> 5. 亀裂やクラックが無い。 <input type="checkbox"/> 6. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 7. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	
	基礎工工事 (地盤改良等を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 5. 仕上げが丁寧できめ細かい。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	コンクリート橋工事 (P C(購入枠を含む)及びR Cを対象) コンクリート製シット工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 5. クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 2. 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 3. 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 4. ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	植栽工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 2. 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 3. 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	